

広報 うけん

Public relations magazine of village Uken

【議会だより No.134 合併号】

VOL.313

2014 Nov.



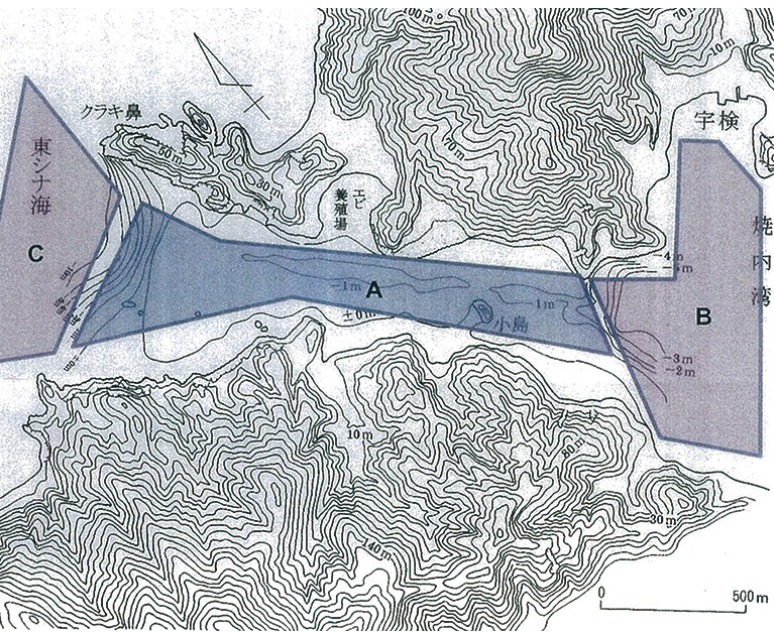
茶道裏千家淡交会

「第16回和合の茶会」開催

倉木崎海底遺跡と水中遺跡探査の調査事業

国内初、水中探査機調査

九州国立博物館（福岡県太宰府市）は、宇検村の倉木崎海底遺跡で、国内初となる水中遺跡探査を行いました。アメリカから取り寄せた磁気探査機など最新の機器を使い、専

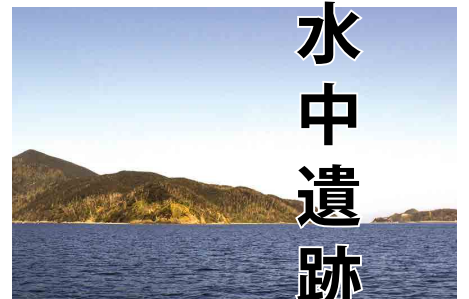


【今回の探査地区】

- A 地区 … 陶磁器が発見されている枝手久島との間の浅瀬
- B 地区 … 焼内湾の宇検港側
- C 地区 … 東シナ海側

1. 事業の趣旨

文化庁の「水中遺跡の保存活用に関する調査研究事業」のなかで実施される「国内の水中遺跡について調査歴のある遺跡の実態調査と調査手法の評価のための実践的な事例研究」の一環として、倉木崎海底遺跡をモデル調査地として選定し、遺跡の把握や探査方法について技術評価を行うものです。



2. 水中遺跡探査

近年の水中探査技術の向上と諸外国における水中遺跡調査への対応を考慮し、特にこれまで日本で実践例がない海洋磁気探査の評価を目的とした調査を倉木崎海底遺跡において実施しました。

また、遺跡付近は珊瑚が群生していることから、非破壊事前調査法による遺跡の実態解明が、このような環境下でどう有効であるかを確認することを視野に入れていきます。

3. 調査期間

平成26年10月17日～
平成26年10月28日

4. 調査内容

- ① 水中磁気探査…海底面あるいは海底面下の交易船の船体及び積荷に関する鉄製遺物の検出
- ② 水中金属探知機調査…海底面あるいは海底面下の交易船の船体及び積荷に関する金属性遺物の検出
- ③ サイドスキャンソナー…枝手久島北側海峡の西側（東シナ海側）と東側（焼内湾）の深度が深い場所の海底面を調査
- ④ サブボトムプロファイラー…海峡浅瀬海底面下の異常反応検出
- ⑤ 超高精細映像（8K）による水中遺跡の撮影…NHKエンタープライズにより、現在開発が進み次世代映像技術と位置づけられているスーパーハイビジョン（8K）での活用を考慮した撮影を実施



5. 倉木崎海底遺跡について

当該遺跡は、宇検村の焼内湾口の枝手久島北側海峡に位置し、多数の中国陶磁器片が水深1〜4mの海底およそ300×100mの範囲に散乱することが確認されています。

確認調査は、宇検村教育委員会が主体となり、青山学院大学の協力を得て1995年度から1998年度の4

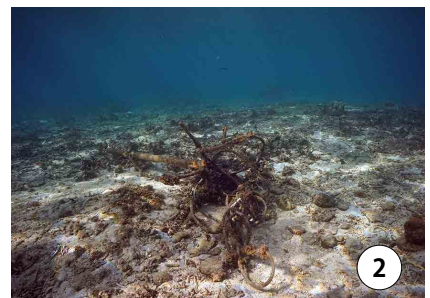
年間実施されました。その結果、中国浙江省龍泉窯系及び福建省同安窯系の青磁と白磁を含む12世紀後半から13世紀前半の中国南宋時代の陶磁器約2300

点が確認されています。遺物は、中世交易船の積荷との関連性を示し、積荷の投棄や船が座礁した可能性があることがこれまでに指摘されています。

【青山学院大学の調査で発見された青磁碗・皿】



倉木崎海底遺跡調査



※今回の調査の結果は、今年度中に報告される予定となっています。今後、倉木崎海底遺跡で新たな発掘調査が行われるのか：調査の結果も含めて期待したいものです。

- ① 水中探査の様子
- ② 今回発見された船のイカ
- ③ 調査員の方々
- ④ 今回発見された陶磁器
- ⑤ } 調査機器
- ⑥ }
- ⑦ }





いけがち (生勝) 集落



～ 集落の伝統食材 ～

ソテツのデンプン作りといい、ソテツの幹の部分の皮を剥ぎ、3週間ほど乾燥させます。乾燥したら水と混ぜ、ろ過してデンプンを取り出します。取り出したデンプンを直径5cm程の団子状にして、再度4～5日乾燥させて出来上がり。出来たものは、お粥に混ぜてシンガイとして食べます。



～ 生勝の景色 ～

・夏は屋鈍集落と枝手久島の上に沈む夕日が最高にキレイに見えます。

▼ **区長の想い**…
 どの集落も一緒だと思うが、八月踊りの唄を若い人たちが唄えるように伝えていきたい。集落民が一体となって集落行事に取り組み、集落を元気に盛り上げていけたらと思う。

▼ **名 前**
 中村 廣秋さん (61歳)

▼ **区 長 歴**
 6年7ヶ月
 (平成20年4月～)

**いけがち集落区長
(事務連絡員)**

集落の主な行事予定		2004年10月末(生勝)	
1月1日 拝賀式		人口	72
9月(第3日曜日) 敬老会・豊年祭		世帯数	45
※アラセツ ～ シバサシ (旧暦の8月 七日七夜)		2014年10月末現在	
… など(一部抜粋)		人口	63
		世帯数	34